



福井工業大学 公開講座

福井の公共空間をデザインする

—新幹線が来る前にみんなでまちづくりを考えよう—

2023年の北陸新幹線開業を旨として、福井駅周辺の中心市街地では駅前広場の整備、AOSSAやハピリンの開業などの大規模な再開発事業がすすみ、「まち」として大きく変化してきました。一方で、日常生活の場所を市民自らの手でつくる動きが“小さな渦”としてはじまっています。これら大小の動きが一つのまちで同時に起きることは珍しく、

その相乗効果により福井らしいまちに生まれ変わる期待があります。公共空間のデザインを専門家まかせにせず、市民が積極的に関わりながらビジョンを共有できると理想的です。暮らしの豊かさを実感できる公共空間はどうか。この分野の第一線で活躍するゲスト講師を交えて一緒に考えましょう。

日時 : 2019年7月27日(土) 13時30分～16時00分
会場 : ハピリンホール(福井市中央1丁目2-1ハピリン3階)
参加料 : 入場無料(申込制)



後藤 太一
プロジェクトデザイナー／リージョンワークス代表社員

三寺 潤
福井工業大学環境情報学部デザイン学科 教授／総務会



岩崎 正夫
まちづくり福井株式会社 代表取締役社長

川島 洋一
福井工業大学環境情報学部デザイン学科 主任教授／モデレータ

